

あおぞら

発行：愛知県被災者支援センター
住所：名古屋市中区三の丸 3-2-1
愛知県東大手庁舎 1階
TEL：052-954-6722
FAX：052-954-6993
開館：月～金 10～17時



第2回ふるさと交流会 in 海部・津島

9月の第1回目につき第2回となる海部・津島でのふるさと交流会が11月19日に開催されました。福島県から避難された1世帯2名が参加され、映画や落語を鑑賞するなどお楽しみ企画盛りだくさんの内容でした。

午前中に鑑賞したドキュメンタリー映画「あなたへ」は、福島県双葉町から愛知県へ避難され、6月に長男が誕生した大沼さん一家の生活を追った映画。避難先での生活再建の苦労、感謝、葛藤…。一時帰宅時の惨状がスクリーンに映し出され、改めて震災と原発事故の悲惨さを目の当たりにしました。今回参加された避難者の方々はこの映画をご覧になって、同じように悩んでいる人がたくさんいると感じていただけたのではないのでしょうか。鑑賞後には避難者の方から「本当の福島の状況を日本中の人に知ってもらいたい」という声が聞かれました。

昼食はコープあいちのご協力で寄せ鍋が振る舞われ大好評でした。その後アマチュア落語家・津島家寿芸虫さんによる「ふるさと寄席」を鑑賞。弁護士などの専門家や行政の方を交えた相談も行われました。

今後も避難者の方にとって心休まる場、情報を得られる場としての「ふるさと交流会」を考えていきたいと思えます。

(愛知県被災者支援センター スタッフ)



豊橋で原発損害賠償説明会

11月20日(日)に豊橋市で開催された原発損害賠償説明会には、豊橋市・豊川市、蒲郡市、新城市にお住まいの方、8世帯18名が参加されました。

既に知り合いの方、初めて参加する方それぞれから自己紹介。続いて、松岡弁護士、船崎弁護士、井野弁護士から、原発損害賠償について、1) 東京電力への直接請求、2) 和解仲裁手続き、3) 訴訟の3つの方法があること、いずれについても「被災者ノート」に精神的な被害を含めて記録しておくこと、いわゆる「区域外」から避難している方も被災者ノートに記録しておくことが大切であること、などが説明されました。

全体質疑では、被災者ノートの書き方、東電からの書類への記載の煩雑さ、精神的な負担や家族全員の記載の大変さなどが出されました。「今回の説明会を聞いてそれぞれで準備するだけでなく、お互いの進捗状況を交流し、励ましあってすすめられるよう、年明けにもう一度集まりましょう」と申し合わせがされました。

後半は三つのテーブルにわかれ、弁護士や司法書士も加わっての交流や相談が行われました。順番に弁護士との個別相談も行われました。

(愛知県被災者支援センター スタッフ)



東北地方の高速道路の無料化制度が新たに12月1日から始まりました。岩手、宮城、福島3県全域と青森、茨城両県の一部で全車種が毎日無料になります。秋田、山形両県全域と青森、新潟両県の一部も観光振興のため、ETCを搭載した普通車や軽自動車などに限り、土日と祝日が無料になります。実施は2012年3月31日までです。

無料になるのは対象路線の走行分のみで、対象路線外は有料となります。ただ、「避難者支援」として「原発事故の避難者」と「被災地支援対象エリア内の市町村から外へ避難した被災者」は、対象路線で高速に乗るか降りるかし、出口料金所で必要な書類を提示すれば、全区間が無料になります。



＜被災地支援・観光振興＞

書面の必要がない無料措置を開始します。

■ 無料措置の取り扱い

日にち、車種などに応じた次の無料区間分の通行料金が無料になります。

※有料区間を含む場合は有料区間分の通行料金をいただきます。

ETC・一般【毎日・全車種】

地図の二重線で示す区間が無料区間です。

ETC限定【休日等*の「普通車」「軽自動車等】

地図の二重線、太線で示す区間が無料区間です。

* 土曜日、休日、平成24年1月3日、3月19日
 ※インターチェンジ相互間に複数の経路がある場合は、最短経路上の無料区間分が無料になります。また、有料区間分の通行料金も最短経路による額となります。通行料金については、ご利用前にご確認ください。

※通行料金のお支払がない(0円)の場合でも、ETCではETCカードを車載器に挿入し、ETC以外では通行券によりご利用ください。

※対象となる方やご利用目的の要件はありません。

詳細は「NEXCO 東日本」まで。

http://www.e-nexco.co.jp/road_info/important_info/h23/1121/

TEL 0570-024-024

PHS・IP電話 03-5338-7524

ふるさと交流 もちつき大会

クリスマスと共に、もちつきで楽しみましょう。

日時:12月25日(日)11:00～15:00

場所:名古屋キリスト教社会館

※切:12月21日(水)

申込:名古屋キリスト教社会館までお申し込みください。

問合せ:名古屋キリスト教社会館

(担当:谷川)

住所:名古屋市南区三吉町6-17

TEL:052-612-3370 FAX:052-611-9085

E-mail:tanikawa@shakaikan.com

(詳細は同封のチラシをご確認ください)

女性のための『ほっとスペース』

東日本大震災の被災地より避難されている女性のみなさんに、一息ついて、ほっとしていただくためのスペースを開設しています。

日時:1月27日(金)13:30～15:30

場所:名古屋市男女平等参画推進センター

(つながれっとNAGOYA)

※切:1月20日(金)必着

申込:名古屋市総務局男女平等参画推進室までお申込み下さい。

TEL:052-972-2234

Esmail:a2233@somu.city.nagoya.lg.jp

(詳細は同封のチラシをご確認ください)

- 放射線に関する問い合わせ窓口
(経済産業省 原子力安全・保安院)
TEL 0120-988-359
(8:00～22:00(土日・祝日を含む))
- 原子力災害全般に関する問い合わせ窓口
(経済産業省 原子力安全・保安院 原子力安全広報課)
TEL 03-3501-1505・5890
(8:00～22:00)
- 健康相談ホットライン
(独立行政法人 日本原子力研究開発機構)
放射線及び放射線影響に知見を有する相談員
による相談窓口
TEL 0120-755-199
(9:00～18:00)(土日祝日含)
- 被ばく医療健康相談ホットライン
(独)放射線医学総合研究所)
放射線被ばく医療に関する相談・放射能被ばく
の健康相談
- 農林水産業に関する相談窓口
(福島県)
営農、資金、流通などの相談
TEL 024-521-7319
- 工業製品の残留放射能に関する相談
(福島県)
TEL 024-959-1739
- 全国の放射能濃度一覧
<http://atmc.jp/>
- 可搬型モニタリングポストによる空間線量率
のリアルタイム測定結果
<http://www.r-monitor.jp/>

なっ得!

まけないぞう

くるっと丸い小さな目。目があっちゃった!
どうして、タオル一本でこんなに可愛いゾウ
さんになるんだろう? 初めて出会ったときは
まだ、阪神淡路大震災で被災された方が作っ
ていたなんて知りませんでした。

神戸の被災地 NGO 協働センターで行ってい
る、被災者の仕事づくりプロジェクトの一つ
です。今回の大震災では、避難所を回って広
めることから始まりました。ぜひ福島の県外
避難者に広めたいとのお話を受けて、名古屋
に避難をしてくれている方々に取り組んでい
ただけるようお手伝いをしています。

実際に作り手として取り組んでいただい
ている方からは「仮設に入って落ち着いた頃、
ボランティアの方々が県外などからも来て、
がんばっているのに、自分は歴史も財産も失っ

たというむなしさで「うつ」になっていた。今
はぞうさんを作ることが自分も生きようとい
う心をかきたててくれ、支援の一助になればと少
しは役に立つように思わせてくれた。まけない
ぞう、がんばるぞうさんありがとう(「まけ
ないぞう」がっなく遠野ものがたりより抜粋)
<http://miyagijishin.seesaa.net/category/10615450-1.html>

私自身、作る「とき」の大切さを感じながら
作っています。子どもにも人気です! 一度作っ
てみませんか?

椿 佳代(つばき かよ)
(特定非営利活動法人
レスキューストックヤード)
問合せ:

TEL: 090-8471-5494



求職中の方の生活・就労相談、
職業相談、職業紹介

あいち求職者総合支援センター三河

愛称：ジョブ・ライフ・あいち・三河
岡崎市明大寺町川端 19-13
山七東岡崎ビル 1 階
TEL 0564-66-0860

あいち求職者総合支援センター名古屋

愛称：ジョブ・ライフ・あいち・名古屋
名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38
愛知県産業労働センター 17 階
(あいち労働総合支援フロア内)
TEL 052-533-0860

若年者の就職相談・情報提供

ヤングジョブ・あいち

<http://www.pref.aichi.jp/yja/>
名古屋市中区栄四丁目 1 番 1 号
(中日ビル 12 階)
TEL 052-264-0665

あいち若者職業支援センター

TEL 052-264-0667

- 若年者で仕事を探している方への職業選択サポート(就職基礎力アップ講座開催、職業訓練案内、ジョブカード作成)、心理の専門家による就職相談、家族就職相談、職業意識啓発に関する事業を行っています。

愛知新卒応援ハローワーク

TEL 052-264-0701

- 大学等卒業予定者および卒業後 3 年以内の既卒者の方へ、大卒就職ジョブサポーター

による大学等と連携した相談及びエントリーシート作成、面接指導、応募先の選定などのきめ細やかな就職支援を行っています。

ゆ〜じゃん・ハローワークあいち

TEL 052-264-0701

- 40 歳未満の若年者の方へ、求人情報の提供、職業相談・紹介、応募書類の作成、面接対策、ジョブクラブへの参加などの就職支援を行っています。

子育て中や母子家庭の母の職業相談など

あいちマザーズハローワーク

子育てしながら就職を希望する方を中心に、再就職支援・職業相談・職業紹介を行なう国の機関です。

名古屋市中村区名駅南 2-14-19

住友生命名古屋ビル 23 階

TEL 052-581-0821

FAX 052-581-4634

時間 平日 8:30 ~ 17:15

土曜日 10:00 ~ 17:00

定休日 日曜日・祝日・年末年始

愛知県母子家庭等就業支援センター

母子家庭や寡婦の方の就業を促進するため、就業支援講習会の開催、就業情報の提供等、一貫した就業支援サービスを行っています。

名古屋市中村区金田町 3-11

愛知県母子福祉センター内

TEL 052-915-8824

月~金 9:30 ~ 16:30

(日・祝日、年末年始は休業)

「暖房器具」でまだご連絡がない方へ

暖房器具のお申込み、ありがとうございました。

今回、FAX でお申込みをされた方の中で、送信時に紙面の裏表が逆となり、申込み内容を確認できないものが、2 通ありました。

申込みいただいた方には、すでに暖房器具の当落の結果、送付方法等連絡をさせていただいていますが、いまだに連絡がない方がいらっしゃいましたら、「愛知県被災者支援センター」まで (TEL : 052-954-6722) お問い合わせください。

愛知県へ避難されている皆様へ

先日、皆様と同じ愛知県で避難生活をしている方から、愛知県被災者支援センターあてに一通のお手紙が届きました。

『共感してくれる被災者の方がいるのではないか』と思い『あおぞら』に載せてもらい、みなさんに読んでもらいたい』とのことでしたので、原文のままご紹介いたします。

ぜひお読みください。

愛知県被災者支援センター スタッフ一同

6月末に4歳と0歳の娘を連れて私連家族は
栃木県から引越してきました。

子供達の事を考え、放射能から逃げる為です。

私連の住んでいた所は、福島県との県境で、

とても数値の高い所で、非日常的な生活を強いられて
いました。

毎晩毎晩、主人と話し合い、悩んで悩んで決めた避難
でした。

大切な親族、仲間、仕事、住み慣れた町...

全て涙を流しながら置いてきました。決して捨てる訳でも
ありません...

もうすぐ愛知県に来て5ヶ月が経とうとしています。

主人の仕事も落ち付き、娘も転園先の幼稚園を少しずつ
慣れ始め、私も少しずつ誰ひとりとして知ソ合いの居ない
愛知での生活に慣れてきました。

始めのうちは「がんばろう！がんばろう！」とその思いで

勢いでやってこれていたのですが、最近「即ッガッ
バに穴が開いたように寂しくて寂しくて、辛くて...

地元に戻りたい... 仲間がいる地元に戻りたい...

毎日毎日生活するのに一生懸命で忘れていたけど、

ふと思ってみたら、バが疲れていて...

誰もいなくて、何もなくて... 寂しくて...

でも大きな地震に合いながらも私達家族は、
皆無事で本当に幸せで、家族そろって放射能から
逃げてこられた...

逃げたくても逃げられない人も栃木にはたくさん居ます。

寂しい気持ちなんてきつと贅沢なんだろうと思ったり。

また胸が苦しくて...。いけない気がして...

大切な人を亡くした方もたくさん居らっしゃる中で、私の二人は思いついて、本当にちいさくくぐらな人だと思ひます。

そんな方々に対して失礼にまであたってし舞うのかも知れません。

愛知県に采られている被災者の集いなどに行ってみようかと

思ひましたが、東北の方々から比べたら私の思ひや苦勞なんて

小さいもので恐縮してしまひ出迎けません。

寂しい気持ちを主人に話しましたが

「後ろを向いたら辛くなる 前を向かなきゃいけないんだ...」と...

確かに家族を背負って知らない土地で一生懸命

仕事をしている主人にとってはそういう思ひなんだろうと思ひます。

でも「そうだよな...」の一言で少し楽になれたかも知れません。

地元にいる母には心配をかけたくないので言いません。

地元で子育てをしている仲間には申し訳なく言いません。

私の周りには今、話せる人も失念して居る人もいません。

...寂しいです。

でもがんばります。

懐か「愛知県は、葉っぱもさわわいい。

砂遊びもして大丈夫だし、たくさんお外で遊ぶから
大好き!」と言ひます。

毎日ポケットに落ち葉やどんぐりを入れて帰ってきます。

今の栃木県では出来なくなつてしまつた遊びです。

寂しい気持ちはたくさんあるけど、愛知県に引越して
良かったと思ひています。

帰りたくても帰れない地元...

愛知でがんばって生きていきます。

同じ時期の地元ほどではありませんが
だいぶ寒くなつてきました。

皆様も体に気をつけて下さい。

被災地の復興と亡くなられた方のご冥福を
お祈り致します。

29歳 女性